



3年生の図書館利用延長始まる

ゴールデンウィークも終わった5月10日から、3年生の図書館利用延長が始まりました。

現在、希望した約50名が延長許可を受け、学習に励んでいます。また、部活動生も午後7時までの練習を終えて約1時間の学習に集中しています。

- ① 図書館入室から帰宅するまでの間、本校生としてふさわしい行動をとる。図書館利用上の諸注意に違反したり、高校生としてふさわしくない問題行動等が発生した場合は、図書館利用をやめてもらう。
- ② 館内規律については、敬愛館(図書館)規則に準ずる。入室・退室時は必ずその時刻を所定の用紙に記入する。また、退室時刻5分前に準備を整え、午後8時には必ず校門を出て、途中寄り道をせずに帰宅する。
- ③ 食事等は入館する前に取り、ゴミは持ち帰るなど各自が責任をもって処分する。
- ④ 健康管理には各自で十分留意し、学校から自宅までは事故等にくれぐれも注意する。

(以上が図書館利用上の諸注意)

指定された席で、静かな環境の中で、夢実現へ向けて頑張ってもらいたいと思います。

県高校総体終了後は、放課後課外も計画されています。

進路資料室へ行こう —進路書籍がさらに充実

本校の進路資料室は、本館1階の進路指導室隣にあります。この部屋には全国公立大学の赤本(各大学の過去問を収録した本)や小論文に関する資料、進路情報誌、大学案内や面接の受け方などのビデオを置いています。



赤本で過去問を研究(進路資料室で)

赤本は貸出しもできます。志望校を研究する3年生や2年生は、貸出規定を守って積極的に利用してください。

また、『なるにはBooks』107冊(107

職業)も揃えてあります。進路目標を何にするのか考えている1・2年生もぜひ利用してください。

他にも進路資料室には、インターネットに接続した生徒用パソコンが3台あります。知りたい情報が進路資料室に見つからない時は、気軽に利用してください。

進路を考えるためにはまず情報が必要です。興味がある分野・行きたい大学・就きたい職業などの情報をいかに収集整理して自分のものにするかが今後の学習意欲にも影響します。自分の進路目標実現のためにも進路資料室を積極的に活用してください。

教育実習生21名 母校の教壇に立つ

5月24日から本校卒業生(39・41・42期生)で、教員を目指す21名が教育実習を行っています。久々の母校に、教員として教壇に立つ心境や大学生活について書いてもらいました。

裏面に掲載します。

学部学科研究会について

本校では毎年、2年生を対象とした「学部学科研究会」を行っています。これは、大学の先生方を本校に招いて講義をしていただくもので、大学の学問や研究の概要を知ることによって、高校卒業後の進路を考えるヒントにしてもらうことを目的としています。本年度は8月2日(月)に実施予定です。

「学部系統」一覧

1 文化・地理・歴史	8 教育	15 工学(土木建築系)
2 法律・政治	9 人間・心理	16 農・水産
3 社会・社会福祉	10 スポーツ・健康	17 薬学
4 国際・語学	11 理学	18 医・歯
5 経済・経営・商	12 工学(機械系)	19 理学療法・作業療法
6 芸術・文学・表現	13 工学(電気通信情報系)	20 看護系
7 家政・生活	14 工学(物質科学系)	21 地球・環境

教育実習生による大学紹介

九州大学 理学部 化学科 4年

中央高校の生徒のみなさん、こんにちは。今回、私が所属している九州大学理学部化学科の紹介をしようと思います。

九州大学では、1年次は全学教育がメインであり、専門以外の教科を多く学ぶことになっています。私は化学科ですが、物理や数学、英語などを数科目履修しました。履修する教科は、必須科目さえ取れば自分の興味のある授業を選ぶことができます。1年次は自分で授業を組み立て、多くの授業を取らなければならないため、慣れるまでは大変かもしれません。

2年生になると本格的な専門科目を学び始めます。授業は化学関係のものが圧倒的に多くなり、実験も始まります。化学には分析化学・無機化学・生物化学・量子化学・物理化学・有機化学など多くの分野があり、2～3年次で行われる実験を通して、それぞれの分野がどういうものなのかを知ることができます。

3年次では専門科目漬けの日々を送り、4年生にあがる際に研究室が決まります。研究室配属は、人気の研究室とそうでない研究室の希望者数の差があり、募集枠の争奪戦が激しいです。そして結局、配属は成績順で決める場合がほとんどです。そのため、希望の研究室に配属されるためには、大学に入ってから勉強を頑張らないといけません。

4年生からは机に向かう勉強ばかりでなく、本格的な研究が始まります。私は有機系の研究室に配属され、1日の半分くらいは有機合成の実験をしています。研究室に配属されてからはゼミ（英語の文献の紹介）と実験で忙しい毎日です。研究や勉強が捗らずに行き詰まることもあります。実験は非常にやり甲斐があり、毎日の積み重ねが、合成の技術や読解力の向上に確実に役立つと思っています。

勉強の話ばかりでうんざりした方もいるでしょうが、九州大学は勉強ばかりではありません。1年、2年では飽きる程に遊ぶ時間が持てるし、それを利用して海外旅行に行く人や留学する人もいます。サークルの数も多く、盛んに活動しています。キャンパス（箱崎、馬出）から少し行けば天神なので、買い物も楽しめると思います。ライブハウスも多く、様々なアーティストのライブも楽しめれます。

九州大学は、都会（私にとっては）を満喫しつつ、将来のための勉強に打ち込める素晴らしい学校だと思います。研究したい人、ちょっと都会に出たい人、これを読んで九州大学を志望校の選択肢の1つに入れてくれたら幸いです。

高校生の皆さん。今は勉強を強要されて(?)大変だと思います。ですが、これは皆さんの将来を実現するための土台作りだと思ってください。高校の3年間で得る知識が、皆さんの描く将来を可能にし得るのです。今は大変だと思いますが、自分の将来のために勉強を頑張ってください。皆さんのこと、応援しています！

